

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和63年4月20日 第3報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	1800	◎	○
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	400	○	◎
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	40		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	180		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas erosa</i>	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	240		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	40		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	20		
(他) その他の植物プランクトン	60		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	2260	77.9	67.5
(珪) 珪藻綱	200	6.9	2.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	1.4	2.2
(褐) 褐色鞭毛藻綱	280	9.7	19.8
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	60	2.1	7.7
(他) その他のプランクトン	60	2.1	0.0
総 細 胞 数	2900	総体積	2.41E+06
種 類 数	12	( $\mu\text{m}^3$ )	

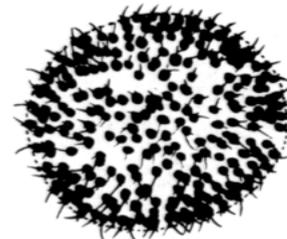
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
たがし \* 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	1800

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Dinobryon bavaricum</i>	400

### 植物プランクトン第1優占種



*Uroglena americana*  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

### 植物プランクトン第2優占種



*Dinobryon bavaricum*  
(ディノブリオン)  
黄色鞭毛藻綱

各細胞は細長く、サヤの中に入れており長短2本の鞭毛を有し、木の枝のような群体を形成する。群体は回転しながら活発に泳ぎ回る。